

播磨町ロードレース大会に、千165人が出場

穏やかに晴れ渡った1月24日(日)、第32回播磨町ロードレース大会が開催されました。参加者も、沿道で声援を送る観客も例年を超える人出となり、スタート・ゴール地点となる総合体育館前は熱気に包まれていました。

中学生や小学生の懸命な姿に、家族や指導者から大きな激励が飛び交っていました。高校生が参加する一般の部では、5キロと10キロの両部門とも、播磨灘を望む新島南側護岸で折り返しをするため、すれ違う仲間同士で声を掛け合うランナーたちのさわやかな一幕もみられました。

また、ファミリーの部では、足元のおぼつかない幼いランナーもたくさん拍手と応援を受けてがんばっていました。

レースの間ステージでは、ゲストとしてお迎えした元オリンピック選手朝原宣治さんによるミニ陸上教室が開かれ、あこがれの選手に質問するなど楽しみの時間を過ごすことができました。



▼10*コース折り返し地点付近



▲ライバルと競い合う中学生たち



▲最後まで一緒にがんばりました。播磨西小学校3年生のなかよし3人組

餅つき&書初め体験 — 播磨町国際交流協会



▲日本の正月文化を楽しみました



1月11日(祝) 国際交流協会 餅つきと書初め体験会を開催しました。近隣在住の外国人と日本人が一緒に餅つき体験をしました。また、書初めは、外国人が墨の香りや繊細な筆遣いの日本文化を体験。終始なごやかに日本文化を紹介することで、日本人も改めて日本文化の素晴らしさを再認識した行事になりました。

播磨町農産物品評会が開催されました

12月26日(日)、JA兵庫南播磨支店「ふれあい会館」において、第7回農産物品評会が行われました。これは、播磨町営農振興協議会が地域農業の振興と栽培技術の向上を目的として主催するもので、今年は16人の生産者から33点の出品がありました。

審査の後、出品作物が1品100円で販売されましたが、お目当ての作物の前で販売開始を待つ人もあり、あっという間に完売となりました。売上金は播磨町社会福祉協議会に寄付されました。

今後多くのお生産者にも町の農産物を知ってもらえる機会として農産物品評会を開催していく予定です。



▲形や色つやなどを評価します

東播磨ふれあいネット(BAN-BANテレビ 11チャンネル) 播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の行政広報番組です。

3月の放送予定 (収録場所 加古川市) 前半 3月1日(月)~14日(日)

- 特集 高砂市の下水道~水洗化のおすすめ~(高砂市) ●ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

後半 3月15日(月)~28日(日)

- 特集 田園集落のまちづくり(稲美町) ●ゆうゆうライフ(高砂市) ●ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送)30分番組 月・水・金 ①午前9時 ②午後1時 ③午後11時30分 火・木 ①午前9時30分 ②正午 ③午後9時30分 土・日 ①午前8時 ②午後5時 ③午後9時

わんぱくはりまっ子



まじま ともか 間嶋 友香ちゃん(2歳)

北本荘

おしゃべりが上手になったね。 やさしい子に育ってね。 父・母より



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話をお願いします。

楽屋裏

播磨町ロードレース大会。今年は、5*と10*の部が折り返し護岸まで足を伸ばして写真を撮りました。直線を走るランナーの長い列を目の当たりにして、例年以上の参加者の多さと、一人ひとりの息づかいを感じました。大変な表情で折り返していった方、あとでお話を伺うと「気持ちよかったです。来年も参加します」と、笑顔で答えてくれました。それは、ベテランランナーの感想と同じものでした。体を動かして汗をかくというのは気持ちいいですね。毎月の広報でも体を動かしてみませんかという案内を掲載しています。ちょっと気になる案内を見かけたときには、迷わずにぜひ、ご参加ください。(宮)

いいね! はりま

町政 レポート No.38



▲2市2町の発展を願い、トップ同士の絆も固く

2市2町の行政と商工会のトップで定期的に「朝食会」を開催しています。今回は1月13日早朝に、播磨町の商工会館で行いました。トップ同士が気軽に意見交換をすることにより、理解を深め、2市2町の発展とまちづくりに役立てようとするものです。今回も国内外の情勢、2市2町の現状などに話が弾みました。

◆1月24日、第32回播磨町ロードレース大会を開催しました。今年のゲストランナーは元オリンピック選手銅メダリストの朝原宣治さん。朝原さん人気もあって参加者も1,300人という例年以上の応募があり、ご家族、付き添いの方々も含めて大変な賑わいをみせました。播磨町のロードレース大会の特徴は新島の工場街を抜けると瀬戸内海の眺望が開け、遠くに明石大橋を見ながら走る爽快なコースです。この日も晴天に恵まれ、朝原さんのトークショーや各コースの表彰式、抽選会などで最後まで会場は賑わいました。招待選手の西脇工業高等学校、須磨学園高等学校の選手の方々、また大会運営にご尽力いただいたNPO法人スポーツクラブ21はりまを始め、ボランティアの皆さまありがとうございました。

◆播磨町では、今年も成人式と消防の出初め式が同じ日となりました。毎年稲美町・播磨町合同で行う出初め式の今年の会場は蓮池小学校でした。12月末の年末警戒と同様、厳しい寒さの中、見事に統率の取れた行進で始まり、日頃の消防団活動の功績に対する表彰や決意表明などが行われました。また、午後中央公民館で挙行了した播磨町成人式では「将来の夢は播磨町長!」という新成人が現れ、成人式の会場をなごやかに盛り上げてくれました。まちを守り、明日の播磨をつくる大きな力となるのが若者の元気です。播磨町の若者が大きな志をもって、夢に挑戦し、各方面で活躍されることを期待しています。

播磨町長 清水ひろ子